

平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	都市計画道路3・5・16号三輪野山西平井線道路改良事業			会計	款	項	目	大	小
				01	08	04	05	02	58
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	道路建設課					
施策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備	主管課長	遠藤 茂					

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民	意図	市民や利用者の安全及び利便性の向上を図る。
事業内容	西平井・鱒ヶ崎土地区画整理地区と三輪野山・平和台地区を結ぶ路線であり、地域住民の安全と利便性の向上を図るために、現道の拡幅工事を実施する。延長L=40m			
事業開始から現在までの状況変化	当該道路は、隣接で行われている流山市が施工中の西平井鱒ヶ崎土地区画整理事業及び千葉県施工の都市計画道路事業の進捗により、通過交通量の増加が想定され、幅員も12mから17mに計画変更されたことから、安全な通行を図るため平成24年度から事業化し、H27年度には、用地取得を行い、44%の用地を確保した。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		整備率	0.50	3.50	56.60	%	↑↑↑
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 平成26年度は繰越した予算にて、年度予定していた用地を取得した。平成27年度は残りの用地の確保に努める。
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		11,787,660	4,786,400	132,268,619			
事業費(b)(円)		11,228,700	4,233,600	131,666,219			
うち一般財源		3,893,700	4,233,600	4,872,200			
職員給与費(c)(円)		558,960	552,800	602,400			
人役・職員(人)		0.08	0.08	0.08			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H27)の改善計画	平成26年から行っている用地の取得に努める。
今年度(H27)に実施した取組	平成27年度は、昨年度から始まった用地の取得を行った。

取組の課題	補助金の交付額が減額されていることから、予算の確保が課題となる。
今後の改善計画	残りの事業用地の確保に努める。